

令和5年度 学校教育に関するアンケート(児童)集計における考察

○観点1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 9, 12, 13, 14, 15, 21

・「あてはまる」の割合が90%を超える結果となっている。今後も児童理解に努めるとともに児童のがんばりや成長を認めていく。また、学力向上に向けて日々の授業改善を図っていく。

○観点2「先生は、自分がかんばったことをほめてくれる。」

・昨年度は「そう思う」と解答した児童は76%であったが、今年度は、84%と増加している。ポジティブな行動支援をこれからも実践していく。

○観点5「休み時間には外で遊んだり、運動をすすんでしたりしている。」

・今年度は90%を超える結果となっている。体力アップ活動やスマイル班の活動により児童の運動時間が増えた。今度も継続して行うとともに、基本的な生活習慣の定着を目指し、指導を行う。

○観点14「自分からすすんであいさつができています。」

・「そう思う」「まあそう思う」を合わせて100%という結果になった。自発的にあいさつができるように登下校時のあいさつやなどを継続していく。

○観点18「朝、6時30分までに起き、夜は10時までに寝ている。」

・「まあそう思う」と解答した割合が増えている。基本的な生活習慣が身に付くように家庭と連携して指導をしていく。

○観点19「月曜日はノーゲームデー」を守っている」

・昨年度よりも低い結果となっている。家庭のご協力をお願いするとともに、学級でもくりかえし声かけをする。